

コスモ石油株式会社 第3次連結中期経営計画
2009年度第1四半期決算説明

2009年8月3日

常務取締役

宮本 諭

【09年度1Q実績】連結損益の概要 前年同期比

	09年度 第1四半期 09/4-6月	08年度 第1四半期 08/4-6月	増減	(増減率)
	億円	億円	億円	
売上高	5,485	9,155	△ 3,670	(△40.1%)
売上原価	5,050	8,333	△ 3,283	
販管費	331	374	△ 43	
営業利益	104	448	△ 344	(△76.7%)
営業外損益	33	△ 67	100	
経常利益	137	381	△ 244	(△64.2%)
特別損益	△ 18	59	△ 77	
法人税等	58	216	△ 158	
少数株主利益	4	△ 5	9	
四半期純利益	57	229	△ 172	(△75.0%)

【参考】

在庫評価の影響	240	361	△ 121
在庫評価除き 経常利益	△ 103	20	△ 123

	09年度1Q実績	08年度1Q実績	前年同期比
連結経常利益	137億円	381億円	△244億円
(在庫評価の影響)	(240億円) ※	(361億円)	(△121億円)
在庫評価の影響を除いた 連結経常利益	△103億円	20億円	△123億円
受入原油価格 為替	原油：52.40\$/B 為替：97.94円/\$	原油：109.89\$/B 為替：102.67円/\$	原油：△57.49 \$/B 為替：△4.73円/\$

連結経常利益 セグメント別内訳			
	09年度1Q実績	08年度1Q実績	前年同期比
石油事業	98億円	347億円	△249億円
(石油化学部門)	(4億円)	(16億円)	(△12億円)
(在庫評価の影響)	(237億円) ※	(361億円)	(△124億円)
石化及び在庫評価の 影響を除いた石油事業	△143億円	△30億円	△113億円
石油開発事業	63億円	52億円	11億円
その他事業他	△24億円 ※	△18億円	△6億円

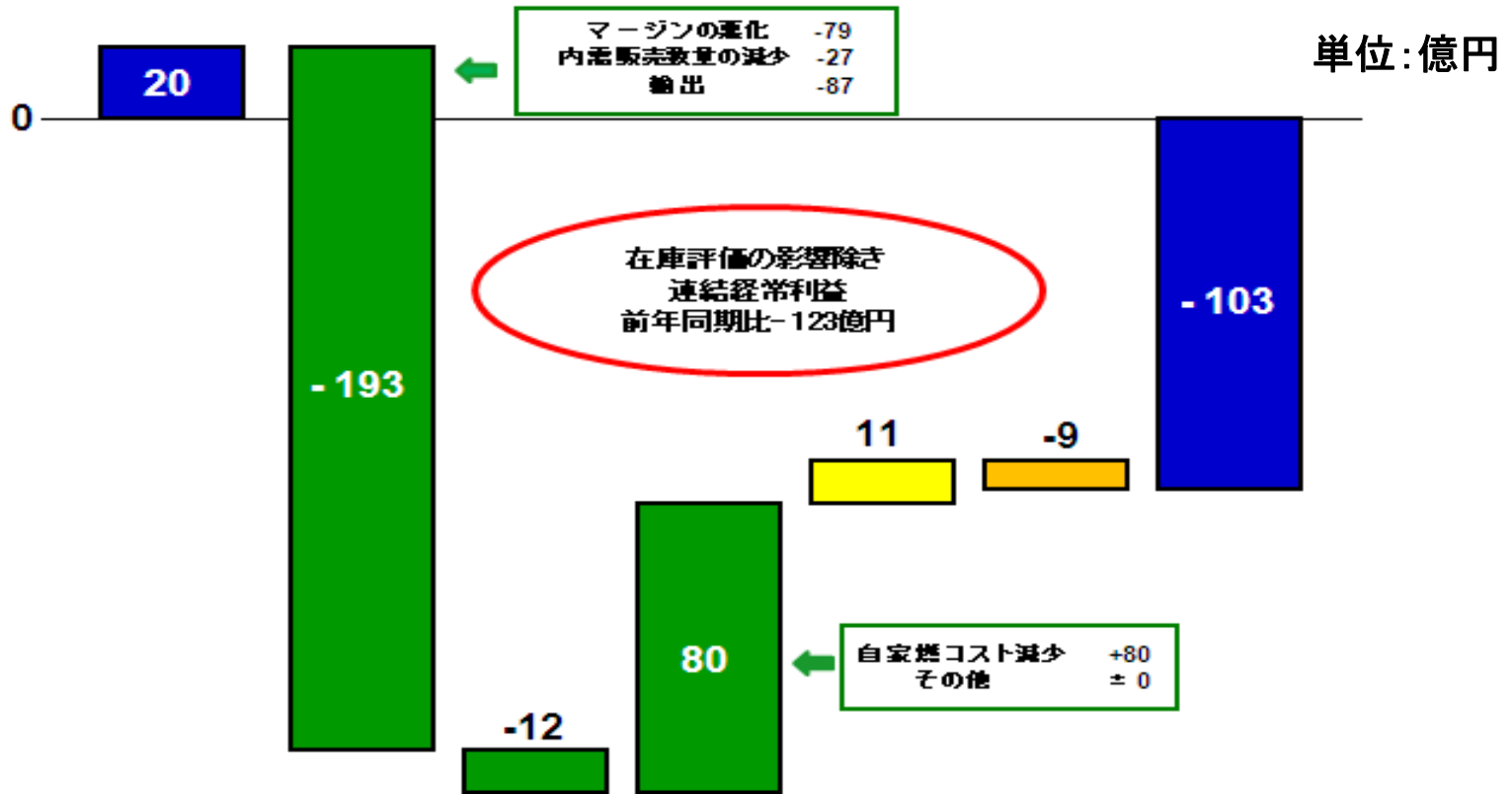
※在庫評価の影響+240億円の内訳 石油事業+237億円、その他事業他+3億円

【09年度1Q実績】連結経常利益（在庫評価影響除き）前年同期比 増減分析

ポイント

在庫評価の影響を除いた連結経常利益 前年同期比 123億円の減益

- ・ マージンの悪化
- ・ 輸出採算の悪化
- ・ 自家燃コストの減少
- ・ 内需販売数量の減少



2008年度 1Q実績	2009年度1Q実績				
在庫評価 除き 経常利益	石油事業				在庫評価 除き 経常利益
	マージン ・ 販売数量	石油化学	その他	石油開発 事業	その他 事業他

単位:億円

	実績(09/6月末)	前期末(09/3月末)比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 162	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 284	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 157	-
期末のキャッシュ残高	1,011	△ 588

	実績 (09/6月末)	前期末 (09/3月末)	増減
総資産	14,312	14,404	△ 92
純資産	3,551	3,474	77
自己資本	3,357	3,284	73
自己資本比率	23.5%	22.8%	0.7ポイント改善
有利子負債(ゼロクーポン社債を含む)	5,872	5,986	△ 114
有利子負債依存度	41.0%	41.6%	0.6ポイント改善
D/Eレシオ(倍)	1.7	1.8	0.1ポイント改善
ネット有利子負債(ゼロクーポン社債を含む)※	4,861	4,387	474
有利子負債依存度	34.0%	30.5%	3.5ポイント悪化
D/Eレシオ(倍)	1.4	1.3	0.1ポイント悪化

※有利子負債総額から現預金および短期運用資金残高を控除したもの

【09年度1Q実績】

＜設備投資・減価償却費等＞

単位：億円

	09年度1Q実績	前年同期比
設備投資	287	114
減価償却費等	98	△13

＜設備投資：セグメント別＞

単位：億円

	09年度1Q実績	08年度1Q実績	前年同期比
石油事業	237	122	115
石油精製・販売	229	115	114
石油化学	3	4	△1
その他	5	3	2
石油開発事業	49	51	△2
その他事業	0	0	0
合計	287	173	114

【補足資料集】

P6	原油コスト・処理量、稼働率、感応度、原油生産数量
P7	販売数量
P8	セグメント別実績：前年同期比
P9	セルフSS展開／ザ・カード発券状況
P10	人員数、油槽所数、SS数、カード枚数推移
P11	軽油輸出の実績、マージン環境
P12	石油化学事業 ミックスキシレン市況(ガソリン比スプレッド)
P13	石油化学事業 ミックスキシレン市況(ナフサ比スプレッド)

<<原油コスト・処理量、稼働率>>

		09年度1Q実績	前年同期比	
受入原油	原油(FOB)\$/BBL	52.40	△ 57.49	—
	為替レート ¥/\$	97.94	△ 4.73	—
	受入原油代(税込) ¥/KL	35,318	△ 39,233	—
原油処理	原油処理量千KL	6,087	△ 817	88.2%
	トッパ―稼働率 (CD)	66.2%	△ 8.9%	—
	トッパ―稼働率 (SD) ※1	82.8%	△ 5.7%	—

※1 SD 定期整備等の影響を除いた稼働率

<<感応度>> …原油価格・為替の変動の在庫評価益、自家燃コスト、タイムラグに対する影響
 低価法の影響は考慮せず

原油+1 \$ /B
 為替+1円 / \$

石油事業:+18億円
 石油事業:+9億円

石油開発事業:+9億円
 石油開発事業:+5億円

当該感応度は、09年5月に公表した09年度通期業績予想に基づくものです。

<<原油生産数量>>

		09年度1Q実績	出資比率
※2	石油開発会社生産量 (B/D) アブダビ石油	24,965	63.0%
	カタル石油開発	6,413	85.8%
	合同石油開発	14,191	35.0%

※2 生産量 プロジェクト会社の期中平均生産量

12月決算会社のため生産期間は09年1-3月

<<販売数量>>

		(千KL)			
		09/1Q実績	08/1Q実績	増減	前年同期比
国内販売数量	ガソリン	1,659	1,698	△ 39	97.7%
	灯油	395	440	△ 46	89.7%
	軽油	1,134	1,229	△ 94	92.3%
	A重油	556	629	△ 72	88.5%
	4品計	3,745	3,996	△ 251	93.7%
	ナフサ	1,569	1,288	281	121.8%
	ジェット	77	82	△ 5	93.4%
	C重油	714	802	△ 89	88.9%
	(内 電力C重油)	361	423	△ 62	85.3%
	計	6,104	6,169	△ 65	98.9%
中間留分輸出数量	軽油	339	406	△ 68	83.4%
	灯油/ジェット	0	24	△ 24	0.0%
	計	339	430	△ 91	78.8%
保税販売他	ジェット	368	403	△ 35	91.4%
	C重油	195	227	△ 31	86.2%
	その他	50	63	△ 13	78.9%
	計	613	692	△ 79	88.6%
バーター・その他		2,445	2,728	△ 282	89.6%
総販売数量		9,501	10,019	△ 518	94.8%

<<セグメント別実績>>

単位：億円

	売上高		営業利益		経常利益		経常利益 (在庫評価・低価法影響除き)	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
石油事業	5,411	△ 3,569	97	△ 267	98	△ 249	△ 139	△ 125
石油開発事業	94	△ 89	33	△ 65	63	11	63	11
その他の事業	184	△ 16	1	△ 6	3	△ 4	3	△ 4
消去他	△ 204	4	△ 27	△ 6	△ 27	△ 2	△ 30	△ 5
合計	5,485	△ 3,670	104	△ 344	137	△ 244	△ 103	△ 123

- ※ 石油事業の内に、在庫評価の影響額 237億円（前年同期比△124億円）を含む。
- ※ 石油事業の内に、石油化学会社の経常利益 8億円（前年同期比△8億円）を含む。

石油事業 : コスモ石油、コスモ石油販売、コスモ石油ガス、コスモ石油ルブリカンツ他
 内、石油化学 : コスモ松山石油、CMアロマ、丸善石油化学(持分法適用会社)
 石油開発事業 : アブダビ石油、カタール石油開発、合同石油開発(持分法適用会社)他
 その他事業 : コスモエンジニアリング、コスモトレードアンドサービス他

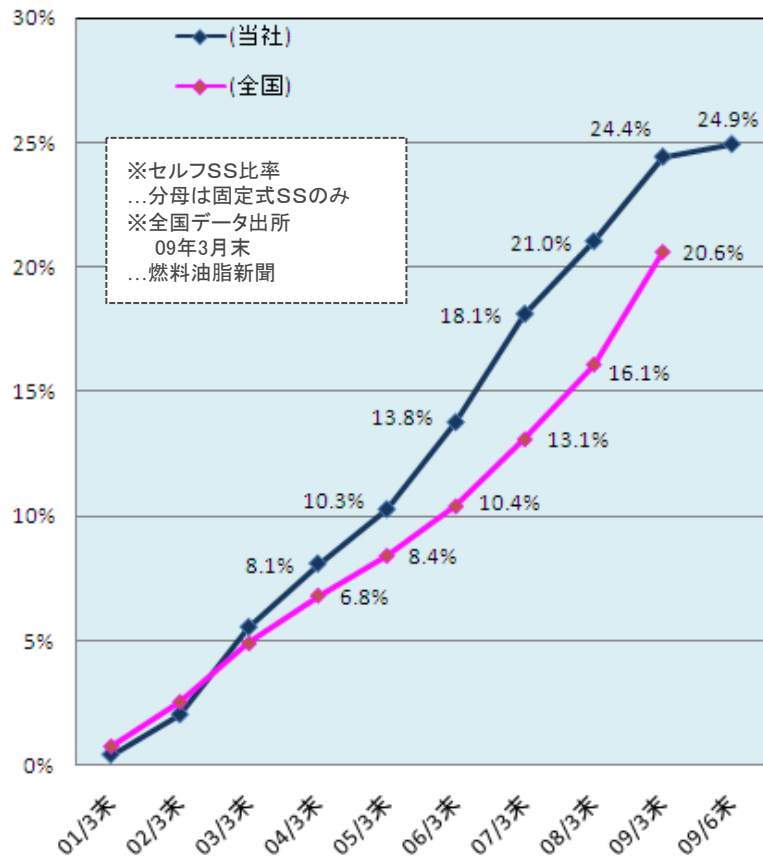
セルフSS展開

09年6月末現在：963SS
 (第1Q展開数...8SS)
 セルフSS比率...24.9%

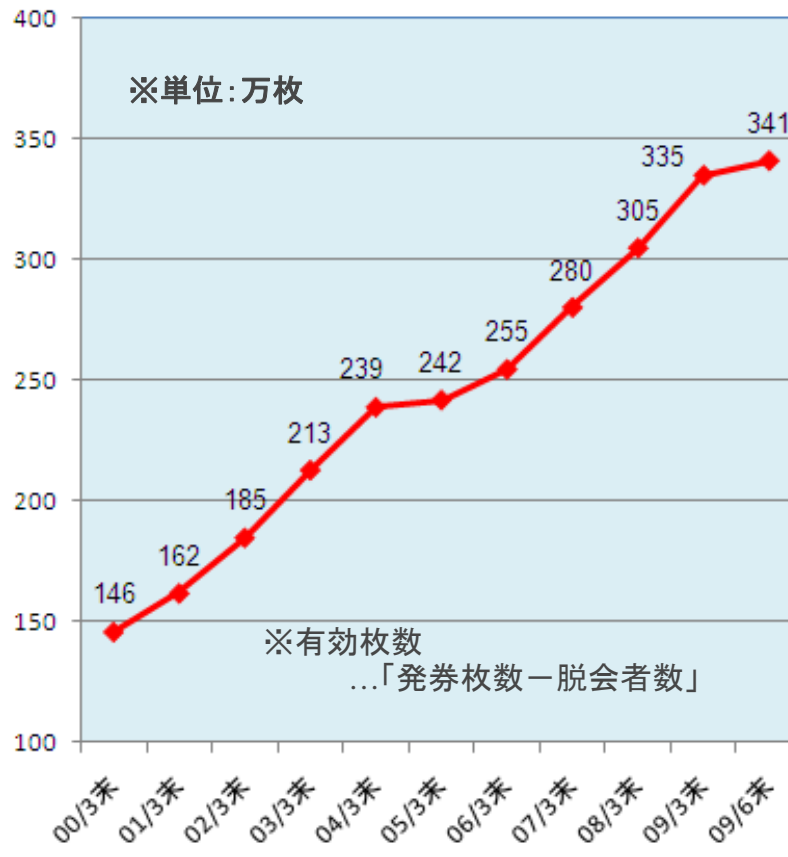
ザ・カード発券

09年6月末現在：341万枚
 (第1Q増加数...6万枚)

セルフSS件数比率推移



ザ・カード有効枚数推移



人員数推移

	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09/6末
石油単体	1,837	1,764	1,729	1,718	1,916	1,957	2,064	2,209
グループ	3,736	3,565	3,480	3,451	3,335	3,299	3,269	3,402

※グループ: 石油単体+ 出向

※各年度3月末時点

油槽所数推移

	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09/6末
DT数	39	38	38	38	38	38	38	38

※各年度3月末時点

運営者別SS数推移(可搬式を含む)

	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09/6末
販社	505	525	1,065	1,190	1,122	1,104	1,023	1,126
特約店	4,767	4,517	3,746	3,456	3,294	3,074	2,937	2,784
合計	5,272	5,042	4,811	4,646	4,416	4,178	3,960	3,910

※05年度までは12月末時点とし、06年度からは3月末時点

上記のうち、セルフSS数

	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09/6末
販社	159	255	295	370	463	507	551	550
特約店	126	143	188	256	326	360	404	413
合計	285	398	483	626	789	867	955	963

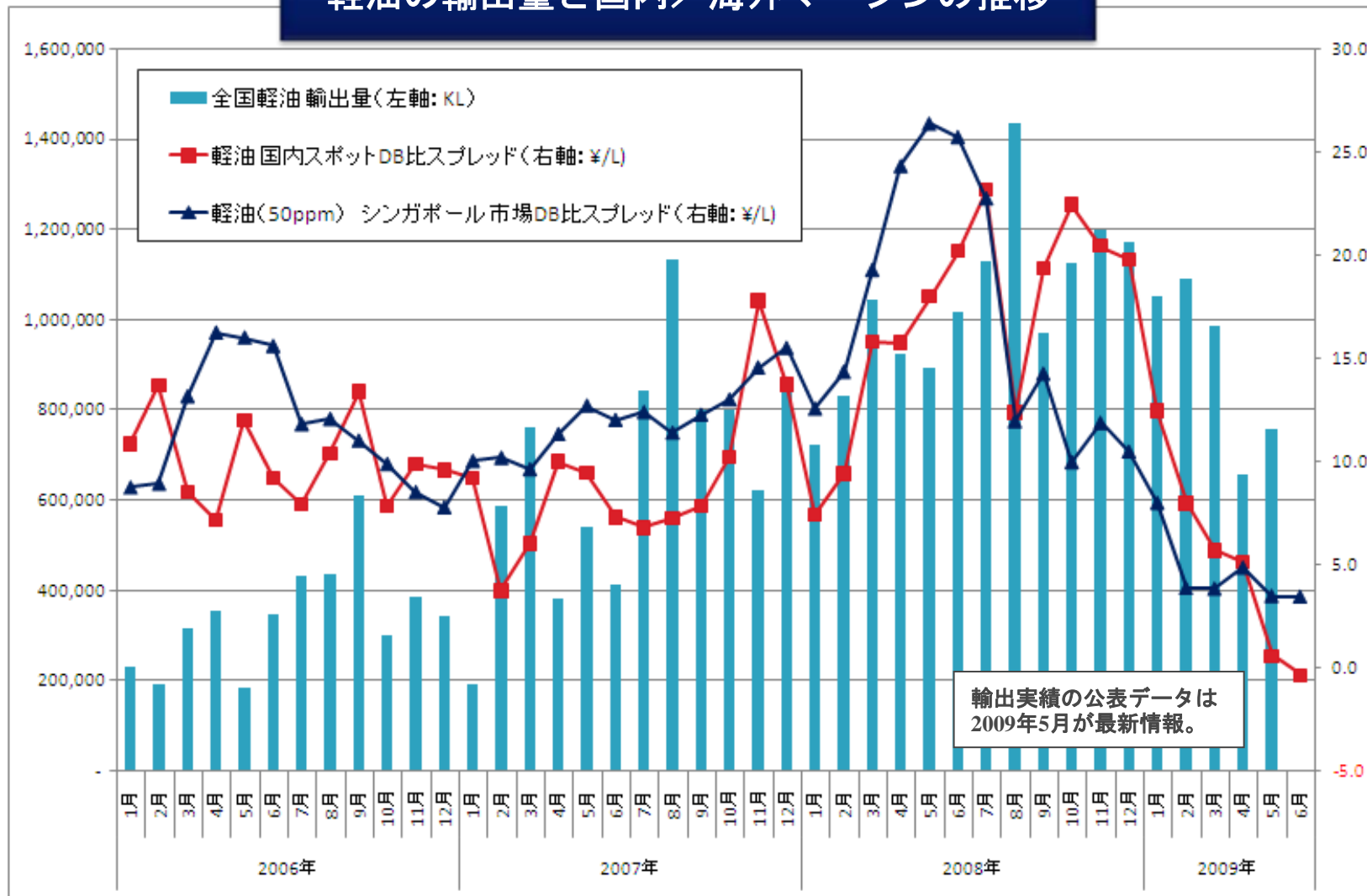
※各年度3月末時点

コスモ・ザ・カード枚数推移(06年度よりオーバスも含む数値)

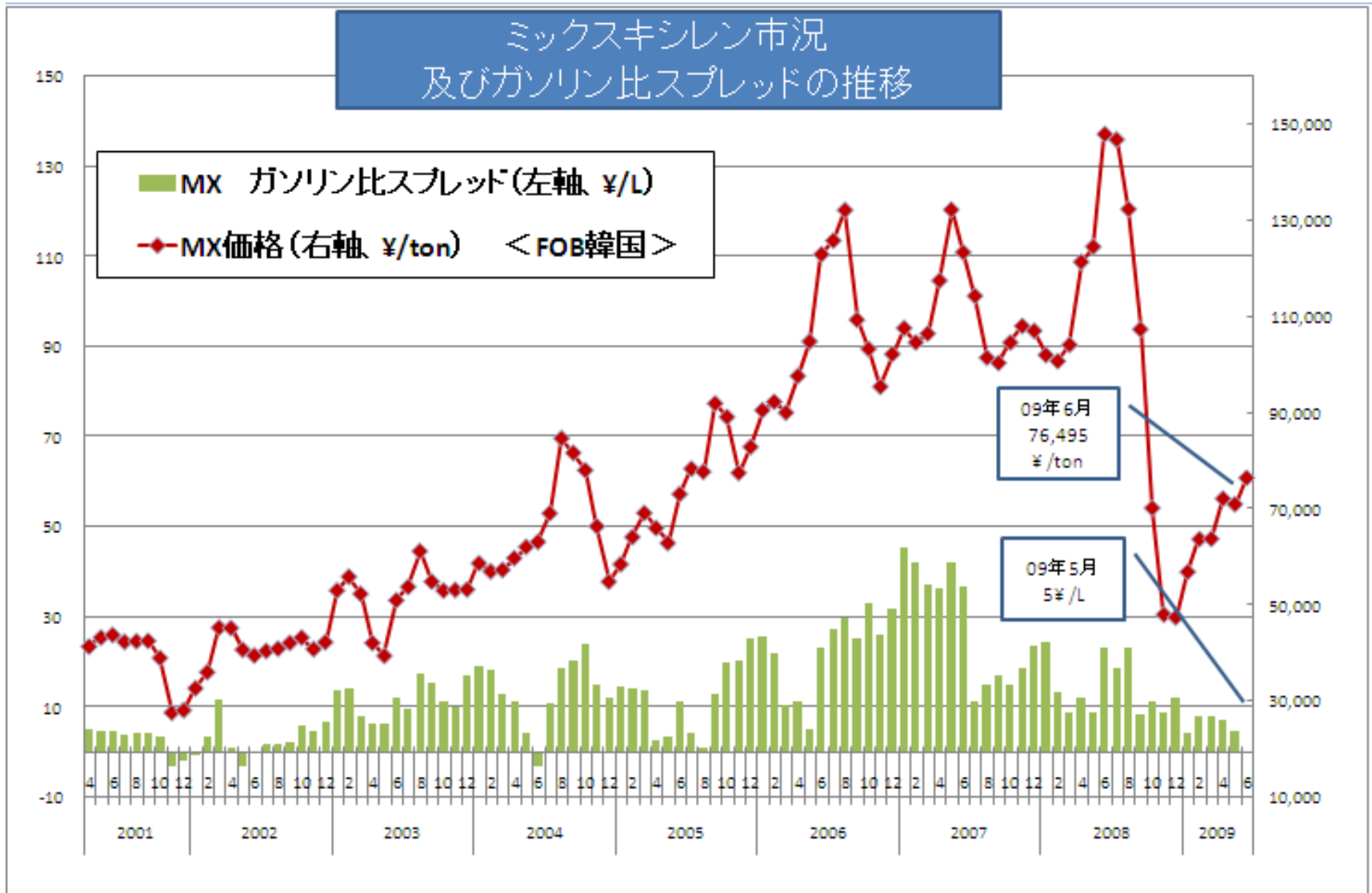
	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09/6末
有効枚数(万枚)	213	239	242	255	280	305	336	341

※各年度3月末時点

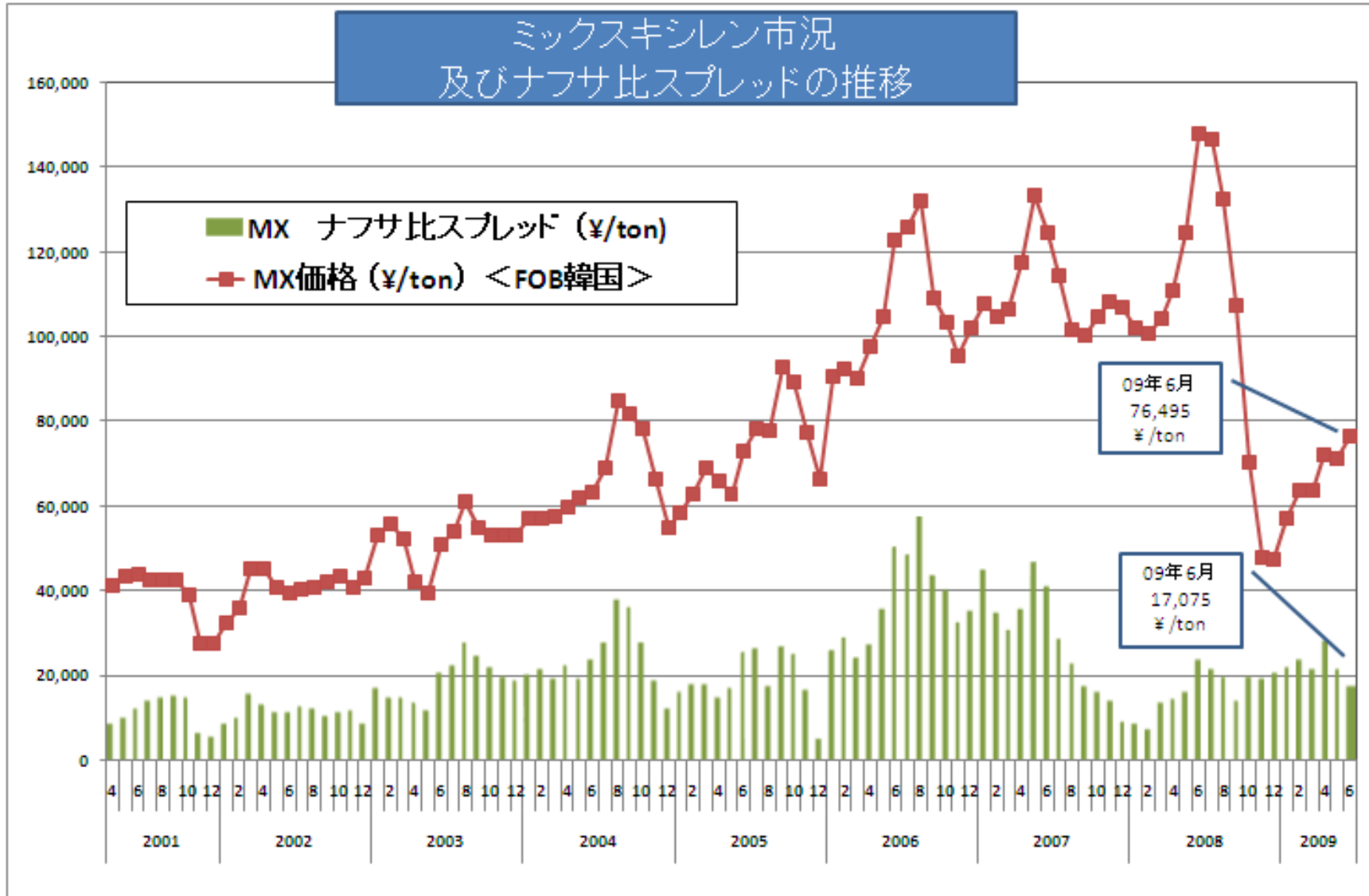
軽油の輸出量と国内／海外マージンの推移



輸出実績の公表データは
2009年5月が最新情報。



ガソリン比スプレッドは2009年5月が最新情報。



ナフサ比スプレッドは2009年6が最新情報。

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。